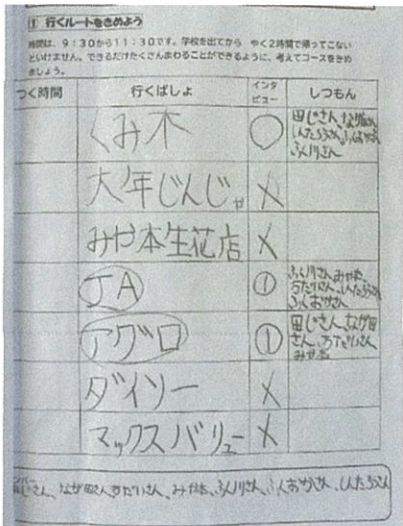
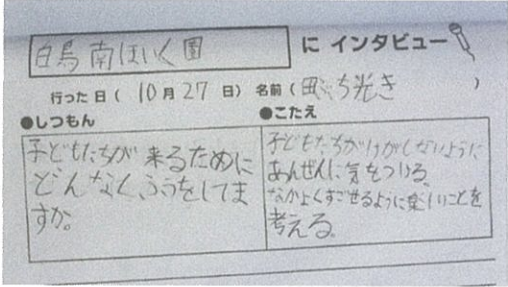



兵庫県姫路市立白鳥小学校

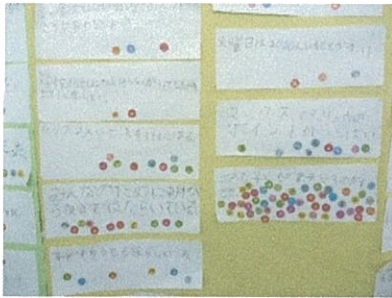
(様式4-2：令和2年度 モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）にかかわる学校支援制度

実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称： みんなでまちにでかけよう					
2. テーマ： もっと知りたい わたしのまち ～乗り物に乗って調べに行こう～					
3. 実施教科： 生活科					
4. 関連単元： 道徳（C 主として集団や社会との関りに関すること）					
5. 実施単元数： 2単元（20時間）					
6. 学年	2年	7. クラス数	2学級	8. 生徒数	39人
<p>9. 実施内容 及び 10. 学習の流れ</p> <p><u>単元1 『白鳥の町の「すてき!」をみんなに届けよう!』</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちで見つけたおすすめを紹介し合い、知らなかった場所や尋ねてみたい場所を見つける。 希望ごとに大まかなグループを作り、探検するときのルールや道順を話し合い、町たんけんを行う。 					
					
					

- わかったことや気づいたことをまとめ、壁新聞や個人新聞を作り、みんなに広める。

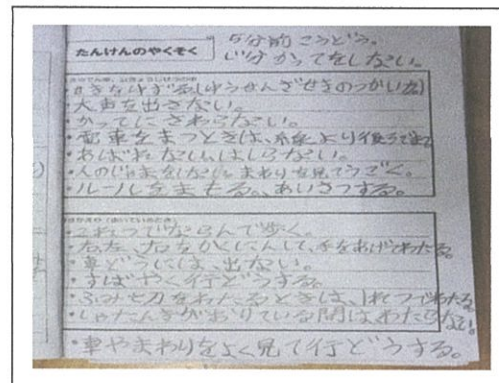
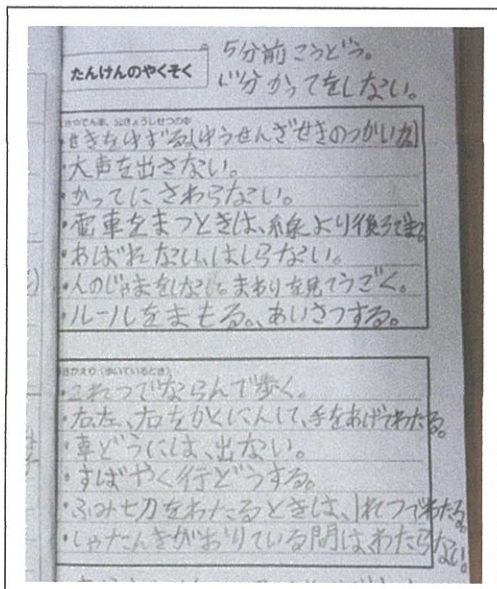


単元2 『もっと知りたい わたしのまち』

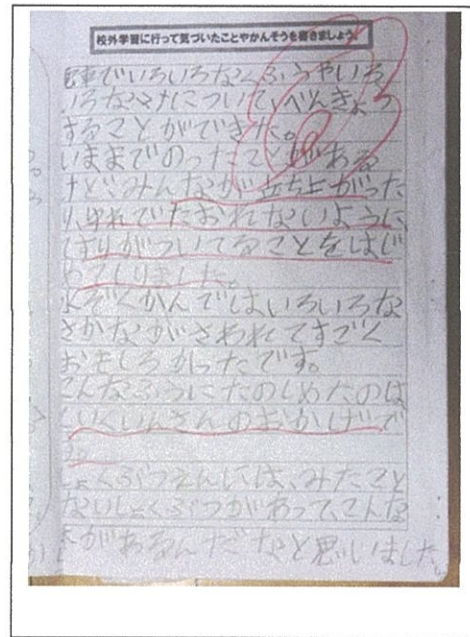
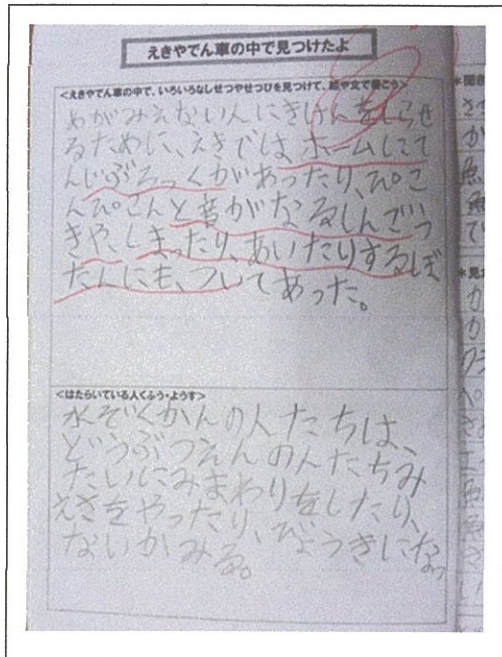
～乗り物に乗って調べに行こう～』

◆ 電車に乗って出かけよう

- 電車に乗って市内にある公共施設（水族館・植物園）を見学に行く。
- 校区内の無人の小さな駅を利用して、JR と私鉄（山陽電鉄）を乗りついで目的地まで行く。
- 電車の乗り方や運賃の支払い方、車内でのマナーを学ぶ。

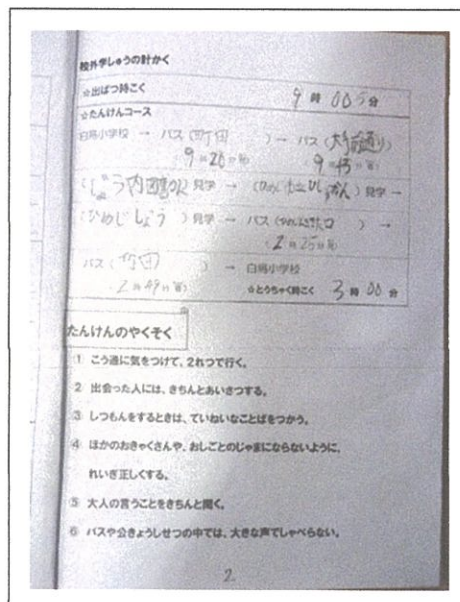


- わかったことや気づいたことを個人でまとめる。
- 体験した中で、うまくいったことやいかなかったことをみんなで出し合い、次の活動に生かすようにする。



◆ バスに乗って出かけよう

- バスに乗って姫路城と姫路市で一番大きい城内図書館や美術館を訪ねる。
- 施設まで歩く中で、道路などにある人々が暮らしやすくなるための工夫を見つかる。
- 電車とは違ったバスの乗り方や、乗っているときのマナーなどを学ぶ。





- ・説明を受けたり、体験したりしたことでわかったことや気づいたことをメモしておく。
- ・駅前のバスターミナルを利用することで、バスが市内全域に運行していることを知る。
- ・グループごとに学習のまとめとして壁新聞を作り、広め活動を行う。

活動を終えて

市街地よりやや離れた農村地域にある本校の児童にとって、JRの駅は近くにあるものの、本数は非常に少なく、利用することは稀である。また、バスに至っては本数の少なさに加え、混雑する道路を運行する為、駅前に出るには自家用車を利用することが当然のようになっている。

今回このような機会を得て、バスと電車という公共交通機関を全て体験させることができたのは本当に有難い事であった。体験の中から、児童がバスと電車の運賃や乗り方、マナー等双方の違いを知ることができたことや、時刻表や運行表を調べることで、双方の公共交通機関としての役割にも気が付けたことは、3年生から始まる社会科学習へとつながるものである。また、姫路城を訪れ、その価値を知ることができたことで、郷土愛を育むことができたように思う。

校区を歩き、校区の良さを知ることから始まったこの学習は、このような支援を受けることで、例年以上の大きな活動へと広げることができた。コロナ禍にあって、学びの場が狭まらざるを得ない中で、本校児童に十分な学習活動を行う機会を与えてくださった貴会の活動に、心より感謝申し上げます。